

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	近隣センター等管理			事業番号	215-012
担当部署名	南区役所	局		部	自治推進課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性		—	
		寄与するKPI	有・無	指標名		—	
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.3
			有	取組	地域住民のつながり強化、住民自治の推進		
		寄与するKPI	有・無	指標名		—	
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画			
3	事業開始年度	平成 21 年度	点検年度	令和 7 年度
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	各区、地域団体・市民				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	校区自治連合会	対象数	4	単位	校区自治連合会
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	地域が主体的に再生に向けたまちづくりに取り組めるよう支援することを目的とする。(南区の地域コミュニティ活動を側面から支援)				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	大阪府より引き継いだ泉北ニュータウン近隣センター資産のうち自治会活動への支援となる公有財産の貸付、維持管理を実施。また、泉北ニューデザイン推進協議会及びその他ワーキンググループに参加し、大阪府や泉北ニューデザイン推進室を中心に、相互に連携して取り組むべき事項について協議し、具体的な方策を検討。				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	校区自治連合会 (無償貸付)				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
11 資産の有効活用	件	目標値	4	4	4		4
		実績値	4	4			
		達成率	100%	100%			
当該指標を選定した理由		地域が主体的に再生に向けたまちづくりに取り組めるよう支援することを目的として、近隣センターに関係する財産の貸付を継続的に行うため。					
目標値の設定根拠・算出方法		近隣センターに関係する財産の貸付件数					
12 地域コミュニティ活動推進	件	目標値	4	4	4		
		実績値	4	4			
		達成率	100%	100%			
当該指標を選定した理由		コミュニティ機能の核となる近隣センターに関係する財産について、貸付を継続的におこなない地域コミュニティ活動推進に寄与するため。					
目標値の設定根拠・算出方法		近隣センターに関係する財産の貸付件数					

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	近隣センター等管理	事業番号	215-012
-------	-----------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	1,686	10,507	2,450	1,284	2,469
13 財源内訳	国支出金	990			
	府支出金				
	市債				
	その他 (泉北丘陵地区整備基金繰入金)	253			
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	1,433	9,517	2,450	1,284	2,469
14 人件費 (b)	1,620	1,640	1,640	1,640	1,640
15 年間経費(c)=(a)+(b)	3,306	12,147	4,090	2,924	4,109

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度		事業費	うち 一般財源	項目	年度		事業費	うち 一般財源
	R3	決算				R3	決算		
16 事業費内訳	R3	決算	1	1	その他保険料	R3	決算	48	48
		R4	予算	35		35	R4	予算	50
電気使用料	R3	決算	36	36	施設等管理委託業務	R3	決算	1,199	1,199
	R4	予算	40	40		R4	予算	2,000	2,000
施設等修繕料	R3	決算	0	0		R3	決算		
	R4	予算	300	300		R4	予算		
有料道路通行料	R3	決算	0	0		R3	決算		
	R4	予算	10	10		R4	予算		
手数料	R3	決算	0	0		R3	決算		
	R4	予算	34	34		R4	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
① 資産の有効活用	件	4	4
② 上記①にかかる年間経費	千円	12,147	2,924
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	3,036,750	731,000
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	令和3年度については自然災害に起因する大規模改修工事などの突発的な支出が発生しなかったため、令和2年度に比べ年間経費が大きく減少することとなった。これに対し、恒常的に発生している維持管理等に関する経費については前年度と同水準で推移しており、費用対効果についても昨年度と同水準の推移となっていると考えている。
----	---

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	近隣センター再生事業の一環として、近隣センターに関係する財産の貸付をする等、南区の地域コミュニティ活動推進に寄与している。今後も引き続き、泉北ニューデザイン推進室と連携し、近隣センター再生に向け支援していく。
----	--